

超小型衛星 UNIFORM-1 号機 の運用

話題提供者 小谷 朋美 (和歌山大学宇宙教育研究所特任助教)

和歌山大学が代表を務める「UNIFORM プロジェクト」が開発した、森林火災探知を目的とした超小型衛星「UNIFORM-1 号機」が、5月24日に種子島からH-IIA ロケットで無事に打ち上げられました。現在和歌山大学キャンパス内にある直径12m・3mの2台のパラボラアンテナを使用してUNIFORM-1号機の運用をしています。UNIFORM-1の詳細、打ち上げ前の準備、打ち上げファーストパス、搭載されたカメラによる初めての画像撮影、現在までの初期段階の運用についてを紹介していきたいと思ひます。

参加無料
申込不要

日時

平成26年9月17日 水 19:00 ~ 20:30

場所

岸和田市立浪切ホール 1階 多目的ホール

問合せ

和歌山大学岸和田サテライト

岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

Tel & Fax : 072-433-0875

【E-mail】 kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp



南海本線「岸和田」駅下車 徒歩約10分
駐車場有 (平日終日無料)

次回サロンは裏面へ



わだい浪切サロンとは 毎月第3水曜日(2月と8月を除く)の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催する mini 和歌山大学です。和歌山大学の教員が、地域のみなさまに身近な研究テーマや旬のトピックスをわかりやすくお話しします。申込は不要、参加費は無料、どなたでも参加いただけます。

今後の開催予定 (いずれも 19:00～20:30)

日 時	テーマ	話題提供者
10月15日(水)	消費税をめぐる諸問題について	片山 直子 (経済学部教授)
11月19日(水)	アメリカと中国、2つの地域秩序構想 ～東アジアの国際関係を考える～	藤木 剛康 (経済学部准教授)

第64回 「現代日本の若者を考える

～ひきこもり支援から見える風景～のアンケートより

- ◇ よくわかりました。やさしい語り方なので心にスッと入っていました。いろんなことに向き合うのは勇気もいるし、継続することは大変ですが、関心を持って自分の出来ることを探したいです。(40代・女性)
- ◇ 14年間ひきこもっていた若者が、ひきこもりから脱出したという話は印象的だった。若者の生きづらさに興味があったが、ひきこもりの若者の持っている悩みや性格というのは、かなり若者に普遍性のあるものだと感じた。ひきこもりへの偏見は、社会的に強いかも知れないが、できるだけ、それをなくしていきたいと思った。(20代・女性)
- ◇ ひきこもりは誰にでもおこることなので、80歳をすぎても油断は出来ないと思う。(80代・男性)

🔊 わだい浪切サロン参加者の声

- ・ 資料を豊富に用意して頂けたので、後の振り返りに良い。(40代・男性)
- ・ すごくわかりやすく、今の自分が知りたいテーマだった。(30代・女性)
- ・ 質疑応答の時間があるのが良い。(60代・男性)
- ・ 終了後の自由参加の懇親会が楽しい。(60代・男性)

和歌山大学岸和田サテライト 岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

【Tel & Fax】072-433-0875

【URL】<http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/>

🔍 岸和田サテライト

検索 🔍

